

(2)習志野市第3次男女共同参画基本計画 参考指標一覧

◆基本目標Ⅰ 人権が尊重される社会づくり

指標	現状			最新値	現状と課題 （令和6年度7月末時点）	指標の見直しは必要か （令和6年度7月末時点）	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
	18年	24年	30年	令和6年度9月（速報値）				
(1)男女平等について話し合ったり、学習した経験	61. 6%	62. 4%	65. 0%	66. 5%	各種啓発講座を開催し、男女共同参画に関する啓発を行った。引き続き、啓発を行う必要がある。	指標の見直しは不要		多様性社会推進課

・習志野市男女共同参画に関する市民意識調査

指標	現状			最新値	現状と課題 （令和6年度7月末時点）	指標の見直しは必要か （令和6年度7月末時点）	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
	28年度	29年度	30年度	令和6年度7月末時点				
(2)本市の配偶者などからの暴力相談件数 （デートDVを含む）	181件	187件	201件	令和元年度：196件 令和2年度：177件 令和3年度：162件 令和4年度：175件 令和5年度：231件 令和6年度： 70件 （4月～6月）	本市におけるDV被害の相談件数は増加傾向にある。初期段階での対応として、DVについて理解を深めるための広報・啓発に取り組むこと、また、各種相談窓口の周知に取り組む必要がある。	指標の見直しは不要		多様性社会推進課

・庁内関係部署の相談件数の集計値

指標	現状			最新値	現状と課題 (令和6年度7月末時点)	指標の見直しは必要か (令和6年度7月末時点)	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
	18年	24年	30年	令和6年度9月(速報値)				
(3)DV被害経験について相談した人の割合	8. 1%	18. 8%	16. 7%	20. 2%	(再掲) 本市におけるDV被害の相談件数は増加傾向にある。初期段階での対応として、DVについて理解を深めるための広報・啓発に取り組むこと、また、各種相談窓口の周知に取り組む必要がある。	指標の見直しは不要		多様性社会推進課
	男性 4. 6%	男性 4. 8%	男性 3. 9%	現在集計中				
	女性10. 3%	女性25. 8%	女性24. 1%					

・習志野市男女共同参画に関する市民意識調査

◆基本目標Ⅱ 誰もがあらゆる分野に参画し活動できる環境づくり

指標	現状		最新値	現状と課題 （令和6年度7月末時点）	指標の見直しは必要か （令和6年度7月末時点）	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
(4)女性活躍推進法に基づく事業主行動計画を策定した市内事業所	令和元年9月末		令和6年度7月末時点				
	15件		現在調査中	現行の女性活躍推進法では、従業員101人以上の企業に対して、一般事業主行動計画の策定を義務づけている。	指標の見直しは不要		多様性社会推進課

指標	現状			最新値		現状と課題 (令和6年度7月末時	指標の見直しは必要か (令和6年度7月末時	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要か記載ください。	担当課
(5)女性活躍推進法第17条に基づく 習志野市における女性の職業選択に資する 情報の公表	①職員採用試験受験者(平成30年度実施)			令和6年度7月末時点		管理職の女性割合につ いては目標値である3 0%を達成。(採用試験 は募集職種により男性、 女性比が大きく変わっ てくるので、申込者の割 合が下がっているが問題 はないと考えている。ま た、役職別の女性割合 についても、年齢構成が あるので、部長相当職が 減っているが、次長相当 職は増えており、問題は ないと考えている。)	指標の見直しは不要		人事課
		全体人数	うち女性	全体人数	うち女性				
	申込者	718人	293人(40. 8%)	852人	282人(33. 1%)				
	合格者	29人	23人(79. 3%)	33名	18名(54. 5%)				
	②1カ月あたりの時間外平均勤務時間			②1カ月あたりの時間外平均勤務時間					
	平成30年度 21. 4時間			令和5年度	14. 4時間				
	③管理職女性割合(平成31年4月1日現在)			R6年度7月末時点					
	全体人数	うち女性人数		全体人数	うち女性人数				
	244人	72人(29. 5%)		241人	74人(30. 7%)				
	④各役職別の女性割合(平成31年4月1日現在)			令和6年度7月末時点					
	区分	全体人数	うち女性人数	全体人数	うち女性人数				
	部長相当職	20人	3人(15. 0%)	16人	0人(0. 0%)				
次長相当職	31人	0人(0. 0%)	28人	6人(21. 4%)					
課長相当職	146人	37人(25. 3%)	197人	68人(34. 5%)					
係長相当職	289人	129人(44. 6%)	296人	104人(35. 1%)					

◆基本目標Ⅲ 多様な働き方、生き方を認め合い、仕事と生活が調和した環境づくり

指標	現状			最新値	現状と課題 (令和6年度7月末時点)	指標の見直しは必要か (令和6年度7月末時点)	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
(6)「男性は仕事、女性は家事・育児」という考え方について	平成18年	平成24年	平成30年	令和6年度9月(速報値)	各種啓発講座を開催し、 男女共同参画に関する 啓発を行っており、引き 続き、実施していく。	指標の見直しは不要		多様性社会推進課
	賛成・どちらかといえば賛成			賛成・どちらかといえば賛成				
	58. 1%	50. 6%	44. 4%	30. 0%				
	男性67. 8%	男性60. 6%	男性51. 7%	現在集計中				
	女性50. 9%	女性43. 4%	女性38. 3%					
	反対・どちらかといえば反対			反対・どちらかといえば反対				
	39. 9%	39. 1%	52. 4%	56. 6%				
	男性30. 1%	男性30. 5%	男性46. 4%	現在集計中				
	女性47. 2%	女性45. 3%	女性57. 5%					

・習志野市男女共同参画に関する市民意識調査

指標	現状		最新値		現状と課題 （令和6年度7月末時点）	指標の見直しは必要か （令和6年度7月末時点）	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
(7)市内認可保育所・こども園（長時間児）入所（園）待機児童数の推移	26年	72人	元年	89人	令和6年4月1日時点の待機児童数は2名であり、減少を続けているものの、待機児童の解消には至っていない。	指標の見直しは不要		こども保育課
	27年	43人	2年	55人				
	28年	70人	3年	24人				
	29年	338人	4年	16人				
	30年	144人	5年	8人				

指標	現状		最新値		現状と課題 （令和6年度7月末時点）	指標の見直しは必要か （令和6年度7月末時点）	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
(8)本市の25歳～49歳の女性の就業率	平成27年		令和2年		いわゆる「M字カーブ」の問題は解消に向かっているものの、「L字カーブ」に象徴されるように、ライフイベントに際してキャリア形成との二者択一を迫られるのは女性である傾向がある。	指標の見直しは不要		多様性社会推進課
	25～29歳	78. 1%	25～29歳	84. 1%				
	30～34歳	65. 7%	30～34歳	73. 1%				
	35～39歳	60. 6%	35～39歳	68. 7%				
	40～44歳	65. 4%	40～44歳	72. 1%				
	45～49歳	72. 9%	45～49歳	75. 2%				

・国勢調査

◆基本目標Ⅳ 心が通い合い、健康で安心に暮らせる環境づくり

指標	現状 平成27年		最新値 R6年度7月末時点	現状と課題 （令和6年度7月末時点）	指標の見直しは必要か （令和6年度7月末時点）	指標の見直しが必要な場合、 どう見直しが必要かご記載ください。	担当課
(9)健康に関する情報入手を実行している人の割合	15年度	71. 7%	令和6年11月に健康意識調査実施予定	テレビ、インターネットや新聞など、様々な媒体から情報を得ることが可能となっている。情報を入力していない方への情報提供として市HPや広報紙など、市として発信を引き続きすることも必要である。	指標の見直しは不要		健康支援課
	19年度	72. 0%					
	22年度	71. 2%					
	25年度	69. 2%					
	30年度	76. 3%					

・健康なまち習志野計画 及び 習志野市健康意識調査